

Chapter

02 STUDY PLAN-10M 入学生

01.履修申請	021
02.成績表の見方	026
03.卒業要件単位数(外国人留学生も共通)	027
04.卒業研究	031
05.卒業見込証明書	032
06.資格取得	033
07.飛び級制度	035
08.カリキュラム	036

01. 履修申請

- ・「履修申請」とは、自分が受けたい授業科目を申込むことです。
- ・「履修申請」は、本年度の学習方針を決定するだけでなく、次年度以降の履修にも影響しますので、履修制限等をよく読んで上で、自分の時間割の計画を立てて申請してください。
- ・大学では必修科目等を除いて、一定の枠の中から受けたい科目を選択できるようになっています。
- ・申請期限までに所定の手続きを行わなかったり、間違ったりすると、授業に出席して、試験を受けても単位が認められませんので、慎重に行ってください。
- ・申請の手順については、別に配布するWeb履修申請ガイドをご覧ください。

(1) 履修計画における注意点

- ①履修する科目を選ぶために、事前に「Webシラバス」をよく読んでください。
- ②各時間帯に開講されている授業科目の中から自分が受けたい科目を選び、選んだ科目を各自で履修申請してください。学生1人1人の時間割の内容は、同じ学部・学科であっても違ったものになります。
- ③同じ学部・学科でも、コースによって選択すべき科目が異なります。各コースの履修要件、卒業要件をよく読んで履修計画を立ててください。
- ④卒業資格最低単位数(卒業要件単位数)を充足できるよう重点をおいてください。
- ⑤申請する前に、学籍番号などによって指定されているクラス等を確認してください。
- ⑥各ガイダンスには必ず参加してください。
- ⑦既に単位認定を受けた科目を、再度履修することはできません。

(2) 専門教育科目

1年次から各年次ごとに実験、実習、演習が開講されています。これらの科目は、2～3時限連続で開講されるものもあります。配当年次で修得できないと、次年度の必修科目と重複する場合がありますので注意してください。

(3) 手続方法

① 履修計画を立てる

配付資料に基づき履修計画を立て、Web履修申請ガイド巻末にある「時間割下書き用紙」に記入します。また、履修したい講義がクラス登録科目である場合には、同じく巻末にある「クラス登録応募下書き用紙」に記入します。講義科目の中には、学籍番号や学年により履修が制限されているもの、履修する講義が予め指定されているもの、抽選により履修者を決定するもの、プレイメントテストの結果により履修指示が為されるもの等、さまざまなタイプがあります。これらの情報は、講義時間割の備考欄等に記載されています。

② 登録手続き（3つの期間（順序）に分けて行う）

a. クラス登録科目応募

抽選により履修者を決定するタイプの科目は、履修申請に先立ち応募受付を行い、抽選処理を行います。抽選の結果、当選した場合に限り履修することができます。なお、当選した講義（クラス）は履修を取り消すことができません。詳細は、巻末の「クラス登録応募下書き用紙」をご覧ください。

b. 本申請

履修計画（下書きした時間割）に基づいて、コンピュータを操作し講義を登録してください。申請画面を開くと履修可能な講義が表示されています。（内容は学生ごとに異なります。）同時に、抽選により受講を許可された講義と既決履修講義が表示されています。これらの講義は、取り消すことができません。なお、期間内なら何度でも登録内容を変更することができます。登録が完了したら内容を印刷し、保管しておいてください。

c. 修正

登録した講義を修正（追加、削除）することができます。但し、抽選により履修が決定した講義、既決履修講義は取消できません。修正が完了したら、必ず登録内容を印刷してください。

【クラス登録の要領について】

- ・講義時間割の科目名左側に「●」「○」「◎」印がある講義の履修を希望する場合は、本申請に先立ちクラス登録が必要です。
- ・クラス登録は、応募受付⇒抽選⇒発表（本申請時には、当選した科目が画面に自動表示されています。）の順で行われます。
- ・当選した講義はキャンセルすることができません。また、はずれた方は、本申請期間または修正期間に残席がある場合に限り先着順で登録できます。

③ 言語文化科目

- ・担当教員は、後日掲示でお知らせします。決定した担当教員のクラスで履修申請をしてください。
- ・TOEICクラスの受講は、事前に実施した学力テストの基準に達した学生に限ります。
- ・第1希望にもれた場合は、同一曜日・時限の別のクラスに割当てられることがあります。
- ・新入生の英語については、プレイメントテストの結果発表に従って履修申請してください。履修を希望しない場合は、予め教務課に申し出てください。

④ 身体科学科目

- ・再履修者は、再クラスでの登録となります。
- ・リハビリコースクラスは、怪我などで運動に制限がある学生が対象となります。
- ・体育研究室からの注意事項は次の通りです。

〈体育研究室からのお願い〉

受講時の注意

- ① 出欠席を厳しくとります。身体科学科目が半期科目（前期で終了または後期で終了）の場合は、半年に3回までの欠席は認めますが、4回以上欠席した学生は不合格となり単位は認定されません。
- ② 「スポーツ科学」や「運動科学」は、講義日の3/4以上の出席が必要です。
- ③ 「スポーツ科学実習」について
 - ・服装は、運動服であれば高校で使用したもので差し支えありません。
 - ・運動服には、白い布に学籍番号と氏名を書いて左腕と右尻に縫い付けてください。
 - ・体育館内のコースを受講する学生は、運動靴に赤線を入れて室内専用に使ってください。
 - ・テニスコースを受講する学生は、テニスシューズを使用してください。
 - ・ロッカー使用の場合には、各自指定番号の鍵を使用し、授業時間ごとに借り出し、授業終了後ただちに返却してください。
- ④ 本科目の受講の指示は掲示で行いますから、体育館の掲示板を見るよう心掛けてください。
- ⑤ 前・後期両方とも同じ種目を取らないようにしてください。ただし、抽選で前・後期とも同じ種目になった場合は受講してください。
- ⑥ 「ボウリング」、「ゴルフ」は、ゲーム代等別途費用がかかります。

(4) 自由科目

他学部(自分の所属する学部以外)および他学科(自分の所属する学科以外)の専門教育科目(人間環境学部は展開科目)を、卒業までに30単位まで履修することができます。そのうち8単位までを、専門教育科目の選択科目として、卒業要件単位に算入することができます。編入生は4単位まで算入することができます。(これを「自由科目」と称します。)ただし、履修の認められない科目がありますので下表で確認してください。

自由科目を履修したい人は、Webシラバスを熟読のうえ選択してください。

自由科目は、Web履修申請画面で確認できる(表示されている)科目から選択してください。

建築・環境デザイン学科

他学部	他学科	卒業要件に認められる単位	自由科目として扱わない科目
人間環境	文化コミュニケーション・生活環境・スポーツ健康	8単位 (編入生は4単位)	製図、演習、実験、実習、外国書講読、卒業研究 ※その他各学科の事情等により除外する科目
経営	経営・流通		
経済	経済・国際経済		
——	機械工・交通機械工・都市創造工・電子情報通信工・情報システム工		

(5) 履修制限

建築・環境デザイン学科には以下の履修制限がありますので、注意してください。

10M学生に適用

1年間に履修できる単位数	最大50単位(教職に関する専門教育科目を除く)
学年による科目の制限	1年次:1年次配当科目を履修することができます。 2年次:1、2年次配当科目を履修することができます。 3年次:1～3年次配当科目を履修することができます。 4年次:すべての開講科目を履修することができます。
総合教育科目	卒業までに卒業要件24単位以上、専門教育科目(92単位以上)と併せて124単位以上修得してください。
	教養教育科目 <ul style="list-style-type: none"> ■初年度に「表現力基礎演習」を必ず履修しなければなりません。(留学生除く) ■留学生は、日本文化8単位を必修とします。
	言語文化科目 <ul style="list-style-type: none"> ■卒業要件単位は、8単位以上(うち英語の卒業要件単位を4単位以上)とします。(英語のみも可)(留学生除く) ①英語は入学初年度に限り、プレイスメントテストの結果により習熟度別クラスに分けます。 ■初修外国語(ドイツ語、フランス語、中国語)を履修する場合は、必ず「入門1」から履修しなければなりません。 ■留学生は、 <ul style="list-style-type: none"> ①母国語を履修することはできません。 ②日本語8単位を必修とします。
専門教育科目	卒業までに卒業要件92単位以上、総合教育科目(24単位以上)と併せて124単位以上修得してください。
その他	既に単位認定を受けた科目を、再度履修することはできません。

02. 成績表の見方

- ・発表される「成績表」は、当該年度の前期末または学年末までの成績です。
- ・単位左側の文字の「必」は必修科目、「選必」は選択必修科目、「選」は選択科目を表わします。
- ・成績欄右寄りの評価は「今年度の成績」、中央の評価は「昨年度までの成績」を表わします。
- ・評価・認定は、「S」「A」「B」「C」「D」「T」で判定します。

修得単位数欄

卒業要件単位数	卒業に必要な単位数
修得卒業要件単位数	現在修得している全ての単位のうち卒業要件としてカウントされた単位数
修得総単位数	現在修得している全ての単位数

進級・卒業判定欄

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業	4留
1年	2年	3年	4年	卒業できる	卒業延期

来年度欄（3年生以上）

卒見証発行	有	無
	卒業見込証明書発行可	卒業見込証明書発行不可

卒研資格	有	無	済
	卒業研究履修資格有	卒業研究履修資格無	卒業研究修得済

※卒業研究の有資格者に卒業見込証明書を発行します。

- ・卒業研究履修資格欄（3年生以上）
学年末に発表する成績表には、次年度の「卒業研究」履修の可否が表示されます。

03. 卒業要件単位数（外国人留学生も共通）

卒業するためには、以下の2つの条件を満たさなければなりません。

①4年間（編入生は2年間）以上在学

休学期間は在学年数に含まれません。したがって、半期でも休学すると4年（編入生は2年）で卒業することができません。

②学科で定められた卒業要件単位124単位以上（編入生は別途定める）を修得

カリキュラム上、区分ごとに卒業に必要な単位数が異なります。履修の仕方によっては単位を修得しても卒業要件単位に入らない場合がありますので、注意してください。

（1）卒業要件単位数

総合 教育 科目	教養教育 科目	表現力基礎演習	要件なし	24 単 位 以 上	124 単 位	学士(工学)
		人 文 科 学	要件なし			
		社 会 科 学	要件なし			
		自 然 科 学	要件なし			
		学 際 領 域	要件なし			
	日 本 文 化	(留学生に限る) 8単位				
	言語文化 科目	英 語	4単位以上 } 8単位以上			
初 修 外 国 語						
日 本 語		(留学生に限る) 8単位				
	身 体 科 学 科 目	要件なし				
専 門 教 育 科 目		必修、選択必修および選択科目の単位を併せて、 92単位以上(自由科目8単位を含む)				
4 年 以 上 在 学						

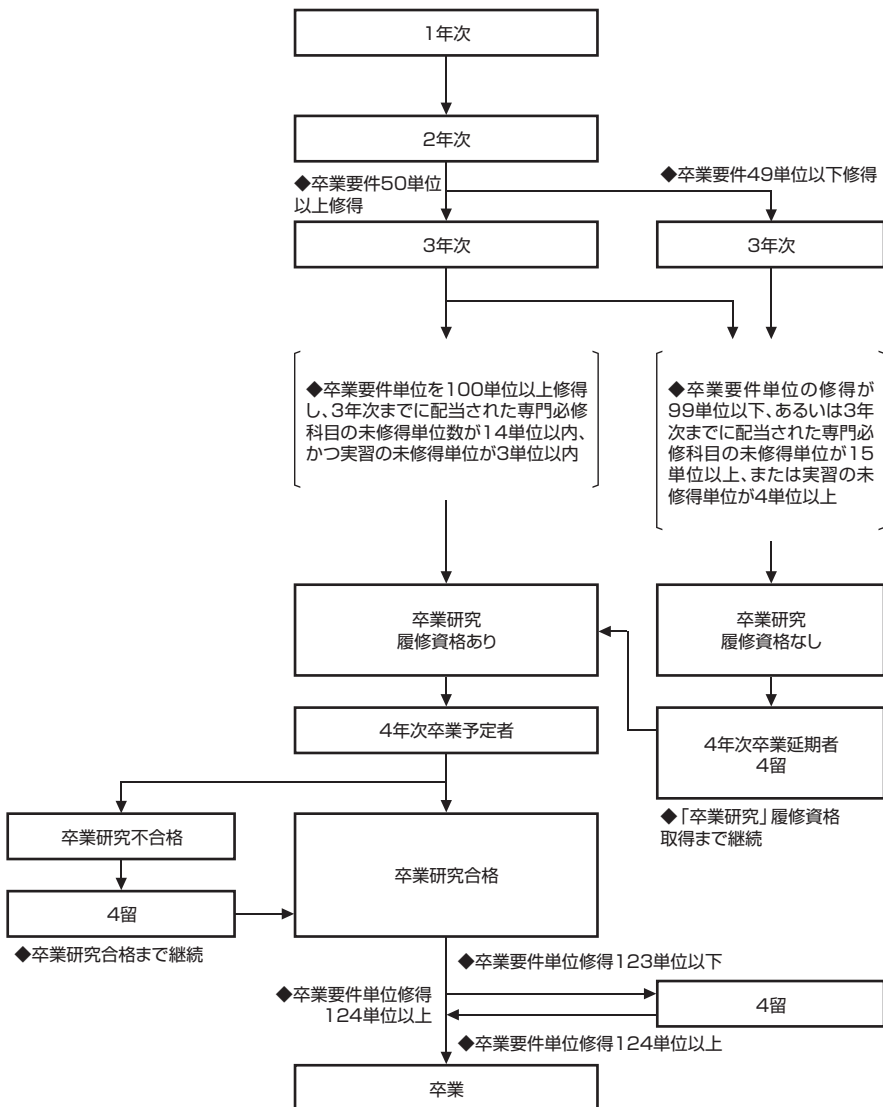
注) 留学生は、教養教育科目分野の日本文化8単位および言語文化科目分野の日本語8単位を必修とする。

(2) 進級の条件

修得単位数にかかわらず、4年次まで進級できますが、3年次修了時点で卒業研究履修資格の条件を満たしていなければ、4年間で卒業できなくなります。

なお、1年間で最大50単位の履修制限がありますので、計画的に修学してください。

— 進級および卒業までの流れ —



(3) 卒業要件単位の履修要件

【総合教育科目】24単位以上

①必修科目※留学生のみ(卒業するまでに必ず修得します。カリキュラム表の単位数に○印のついた科目です。)

留学生は、日本文化科目群から「日本事情1・2」、「日本の社会と文化1・2」および日本語科目群から「日本語読解1・2」、「日本語作文1・2」、「上級日本語読解1・2」、「上級日本語作文1・2」、計12科目16単位を必ず修得してください。

②選択必修科目(特定の科目群から指定された単位を修得します。)

言語文化科目分野から、英語科目4単位以上を含み8単位を修得してください。ただし、留学生は日本語8単位が必修なので、修得しなくてもかまいません。

③選択科目(必修・選択必修科目以外の中から自由に選んで修得します。)

①②以外に、16単位以上(留学生は8単位以上)を修得してください。ただし、選択必修科目の8単位を超えた言語文化科目の単位は選択科目に入ります。

【専門教育科目】92単位以上

①必修科目(卒業するまでに必ず修得します。カリキュラム表の単位数に○印のついた科目です。)

以下に示す20科目40単位を必ず修得してください。

区 分	科 目 名	単位数	履 修 コ ー ス		
			シビック デザイン	建築・インテリア デザイン	クラフト デザイン
計画関連 科 目	環境計画論	2	○	○	○
	建築計画論	2	○	○	○
	インテリア計画論	2	○	○	○
	造形計画論	2	○	○	○
デザイン 関連科目	環境デザイン論	2	○	○	○
	建築デザイン論	2	○	○	○
	インテリアデザイン論	2	○	○	○
	クラフトデザイン論	2	○	○	○
専門基礎 科 目	図形科学	2	○	○	○
	計算機プログラミング	2	○	○	○
	CAD及びコンピュータグラフィックス論I	2	○	○	○
実 習 ・ 演 習	環境デザイン基礎実習I	1	○	○	○
	環境デザイン基礎実習II	1	○	○	○
	環境デザイン基礎実習III	1	○	○	○
	環境デザイン基礎実習IV	1	○	○	○
	シビックデザイン及び計画実習I	3	○		
	シビックデザイン及び計画実習II	3	○		
	建築・インテリアデザイン及び計画実習I	3		○	
	建築・インテリアデザイン及び計画実習II	3		○	
	クラフトデザイン及び計画実習I	3			○
	クラフトデザイン及び計画実習II	3			○
	環境デザイン及び計画実習	3	○	○	○
	CAD及びコンピュータ造形実習I	1	○	○	○
卒業研究	卒業研究	4	○	○	○

②選択必修科目(特定の科目群から指定された単位を修得します。)

以下に示す「環境・建築工学関連科目」12科目から8科目16単位(クラフトデザインコースを除く)、「専門基礎科目」9科目から2科目4単位(3コース共通)を修得してください。

なお、選択必修科目としての単位を超えた修得単位は、選択科目として卒業要件の単位に算入されます。

区 分	科 目 名	単位数	備 考
環 境・ 建 築 工 学 関 連 科 目	構造工学I 構造工学II 環境構法 建築構法 構造計画論 環境・防災工学 建築設備工学 建築環境工学 建築材料工学 意匠材料学 施工法 環境・建築法規	各2	左記12科目から、8科目 16単位を修得してください。 (クラフトデザインコースは 選択科目として扱います。)
専 門 基 礎 科 目	つりあいの力学 環境の物理学 物理学実験 色の化学 化学実験 形と数理I 形と数理II 環境調査と数理I 環境調査と数理II	各2	左記9科目から、2科目 4単位を修得してください。

③選択科目(必修、選択必修科目以外の中から自由に選んで修得します。)

①②以外に、シビックデザインコース、建築・インテリアデザインコースは32単位以上、クラフトデザインコースは48単位以上を修得してください。

総合教育科目と専門教育科目の最低要件単位数は併せて116単位です。卒業要件124単位に不足する8単位については、総合・専門各々の最低要件単位数を超えた単位で補ってください。

04. 卒業研究

(1) 卒業研究

卒業するためには、「卒業研究」(4年次配当科目)を修得しなければなりません。「卒業研究」を履修するためには、3年次修了までに履修資格を得ることが必要です。

「卒業研究」の履修についての質問や相談がある場合は、Web履修申請する前に教務課に相談してください。また、卒業予定者で、時間割上卒業要件単位数を満たす履修申請ができない場合も、教務課窓口で相談してください。

(2) 「卒業研究」の履修資格

「卒業研究」を履修するためには、次の2つの条件を満たさなければなりません。

- ①卒業要件124単位のうち、100単位以上を修得していること。
- ②3年次までに配当された専門必修科目の未修得が14単位以内で、かつ実習の未修得が3単位以内であること。

— 参考 — 「卒業研究」履修資格を得るために必要な科目)

科目名	単位数	履修コース			備考
		シビックデザイン	建築・インテリアデザイン	クラフトデザイン	
環境計画論	2	○	○	○	左記18科目33単位から、実習8単位以上を含む19単位以上を修得してください。
建築計画論	2	○	○	○	
インテリア計画論	2	○	○	○	
造形計画論	2	○	○	○	
環境デザイン論	2	○	○	○	
建築デザイン論	2	○	○	○	
インテリアデザイン論	2	○	○	○	
クラフトデザイン論	2	○	○	○	
図形科学	2	○	○	○	
計算機プログラミング	2	○	○	○	
CAD及びコンピュータグラフィックス論I	2	○	○	○	
環境デザイン基礎実習I	1	○	○	○	
環境デザイン基礎実習II	1	○	○	○	
環境デザイン基礎実習III	1	○	○	○	
環境デザイン基礎実習IV	1	○	○	○	
シビックデザイン及び計画実習I	3	○			
シビックデザイン及び計画実習II	3	○			
建築・インテリアデザイン及び計画実習I	3		○		
建築・インテリアデザイン及び計画実習II	3		○		
クラフトデザイン及び計画実習I	3			○	
クラフトデザイン及び計画実習II	3			○	
CAD及びコンピュータ造形実習I	1	○	○	○	

05. 卒業見込証明書

「卒業研究」の履修資格を得た学生は、同時に卒業予定者となり、4年次になった4月から卒業見込証明書の交付を受けることができます。

※卒業見込証明書は、就職活動のために訪れる企業などに提出するものです。必要な人は、証明書自動発行機(本館1階、13号館1階)を利用してください。

06. 資格取得

学科によって、卒業または特定の科目を修得することを条件に資格や免許の取得で優遇されるものがあります。以下の一覧表を参考に履修コースや履修科目を選択してください。

(1) 教員免許状

免許(資格)の種類	対象学科	取得の要件
高等学校教諭一種免許状(工業)	工学部全学科(情報システム工学科除く)	それぞれの免許に定められた教職教科専門科目と教職専門科目の修得(詳細は教職ガイダンスで説明します。)
高等学校教諭一種免許状(情報)	電子情報通信工学科 情報システム工学科	
高等学校教諭一種免許状(数学)		
中学校教諭一種免許状(数学)		

(2) 学科あるいは特定科目の修得によって認定される資格

資格の種類	認定の内容	対象学科・コース	取得の要件
二級ガソリン 自動車整備士 二級ジーゼル 自動車整備士	受験資格 ※実技試験免除	交通機械工学科の 自動車工学コース	特定科目の修得および卒業 ※卒業年次10~3月実施の 「整備技術講習」修了で 実技試験免除
電気通信主任技術者 〔 伝送交換主任 線路主任 〕	受験科目 一部免除	電子情報通信工学科	特定科目の修得
電気通信の工事担任者	受験科目 一部免除	電子情報通信工学科	特定科目の修得および卒業
第一級陸上特殊無線技士	申請による 資格取得		
第二級海上特殊無線技士			

資格の種類	認定の内容	対象学科・コース	取得の要件
1級建築士	受験資格	建築・環境デザイン学科の シビックデザインコース 建築・インテリアデザインコース	特定科目の 修得および卒業後の 実務経験(2~4年)
2級建築士 木造建築士	受験資格	建築・環境デザイン学科の シビックデザインコース 建築・インテリアデザインコース 都市創造工学科の 土木・環境総合コース まちづくりコース	特定科目の 修得および卒業後の 実務経験(0~2年)
インテリアプランナー	受験資格	建築・環境デザイン学科	満20歳以上 ※登録には卒業後の 実務経験(2年以上)が必要。 ただし、クラフトデザイン コースについては、 更に特定科目の修得が必要。
商業施設士	受験資格	建築・環境デザイン学科	卒業後の実務経験
技術士補	申請による 資格取得	都市創造工学科の 土木・環境総合コース	土木・環境総合コースの修了
測量士補	申請による 資格取得	都市創造工学科	測量学1、測量学実習の 修得および卒業 ※実務経験により測量士の 資格取得可
社会福祉主事	任用資格	全学科	特定科目の修得および卒業
社会保険労務士	受験資格	全学科	卒業要件に必要とする 62単位以上修得

(3) 本学で実施する資格試験

資格の種類	対象学科	取得の要件・その他
日本商工会議所認定 簿記検定試験2・3・4級	全学科	試験合格(年3回実施されますが、 本学では6月と11月の年2回を学内で実施します。 申込方法は、掲示板でお知らせします。)
ガス溶接技能者	全学科	ガス溶接技能講習修了

07. 飛び級制度

飛び級制度とは、「学校教育法施行規則第70条第1項第4号」により導入された制度です。

大学院へ進む場合、大学を卒業してから大学院へ入学するのが一般的ですが、特に優秀な学生で、大学に3年以上在学し、かつ研究者として優れた資質を有する者に早期から大学院教育を実施する道をひらくのが飛び級制度です。

この制度を適用する場合、以下の「大学院学則」および「大学院学則の適用基準に関する工学研究科内規」に基づき実施されます。

この規程により大学院への入学資格を認められると、大学と大学院の両方に在籍することはできませんので、合格者はすみやかに在籍する大学の退学手続きをとり、大学院入学手続きをしてください。詳細についての問い合わせは、教務課に相談してください。

なお、種々の国家試験等の受験資格では、大学の学部卒業を要件としているものがあります。その場合は、不利となることを承知しておく必要があります。

参考

— 飛び級入学資格 —

平成18年4月以降に工学部に入学した学生が飛び級での大学院入学資格を得るためには、以下の条件を全て満たしてください。

- ① 本学工学部に1年次より在学
- ② 4年次配当の必修科目を除く卒業要件単位を全て修得、かつ124単位以上修得
- ③ 全修得科目の平均点が88点以上
- ④ 当該学科で推薦

08. カリキュラム

(1) 総合教育科目

(単位数を○でかこんだものは必修科目)

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考				
				1年次	2年次	3年次	4年次					
				前 期	後 期	前 期	後 期		前 期	後 期	前 期	後 期
総合 教育 科目	人文科学	表現力基礎演習	2	24 以上	2	(2)				全員履修科目		
		文 学	2		2							
		哲 学	2		2							
		論 理 学	2		2							
		心 理 学	2		2							
		社会思想史	2		2							
	社会科学	日本国憲法	2			2						
		現代の政治	2			2						
		経済学の基礎	2			2						
		近代史	2			2						
	自然科学	地理学	2			2						
		物質科学	2			2						
		宇宙科学	2			2						
		環境科学	2			2						
		生命科学	2			2						
	学際領域	現代数学入門	2			2						
		平和学	2			2	(2)					
		時事問題	2			2						
		外国の社会と文化	2			2						
		倫理学(工業倫理を含む。)	2			2						
		科学技術史	2			2						
		日本文化	日本事情 1		②		2					留学生向け科目
			日本事情 2		②		2					留学生向け科目
			日本の社会と文化 1		②		2					留学生向け科目
日本の社会と文化 2	②			2				留学生向け科目				

区分	科目	単位	卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考			
				1年次	2年次	3年次	4年次				
				前、後 期、期	前、後 期、期	前、後 期、期	前、後 期、期				
総合 言語 教育 科目	英語 (Listening&Speaking) 1	1	4 以上	2				(集中)			
	英語 (Listening&Speaking) 2	1		2							
	英語 (Listening&Speaking) 3	1			2						
	英語 (Listening&Speaking) 4	1			2						
	TOEIC上級 (Listening) 1	1			2						
	TOEIC上級 (Listening) 2	1			2						
	英語 (Reading&Writing) 1	1		2							
	英語 (Reading&Writing) 2	1		2							
	英語 (Reading&Writing) 3	1			2						
	英語 (Reading&Writing) 4	1			2						
	TOEIC上級 (Reading) 1	1			2						
	TOEIC上級 (Reading) 2	1			2						
	英語総合 (上級) 1	1				2					
	英語総合 (上級) 2	1			2						
	英語海外研修	2		2	2						
	ドイツ語入門 1	1	8 以上 (24 以上)	2				(集中)			
	ドイツ語入門 2	1		2							
	ドイツ語初級 1	1			2						
	ドイツ語初級 2	1			2						
	ドイツ語総合 1	1				2					
	ドイツ語総合 2	1				2					
	ドイツ語海外研修	2			2	2					
	フランス語入門 1	1		2							
	フランス語入門 2	1		2							
	フランス語初級 1	1			2						
	フランス語初級 2	1			2						
	フランス語総合 1	1				2					
	フランス語総合 2	1				2					
	フランス語海外研修	2		2	2						
	中国語入門 1	1	2				(集中)				
	中国語入門 2	1	2								
	中国語初級 1	1		2							
	中国語初級 2	1		2							
中国語総合 1	1			2							
中国語総合 2	1			2							
中国語海外研修	2		2	2							
日本語読解 1	①	2									
日本語読解 2	①	2									
日本語作文 1	①	2									
日本語作文 2	①	2									
上級日本語読解 1	①		2								
上級日本語読解 2	①		2								
上級日本語作文 1	①		2								
上級日本語作文 2	①		2								
科目 身体 科学	スポーツ科学実習 1	1	2								
	スポーツ科学実習 2	1	2								
	スポーツ科学 運動科学	2		2							
	小 計	104	24以上	44	38	28	28	8	8	0	0

注) 総合教育科目の履修要件

- イ 「表現力基礎演習」は、留学生については随意選択科目とする。
- ロ 1年次配当の英語については、プレイスメントテストを実施し、その結果に基づいて、習熟度別にクラスを分ける。
ただし、英語の2年次および3年次配当科目については、この限りではない。
- ハ 英語は「4単位以上」必修であるが、この規定は留学生には適用しない。
- ニ 初修外国語(ドイツ語、フランス語、中国語)は複数の言語を卒業要件単位に算入することも可能とする。
ただし、各言語は、必ず「入門1」から履修しなければならない。
- ホ 留学生は、日本文化の4科目8単位および日本語の8科目8単位を必修とする。
なお、留学生は、言語文化科目として母語を履修することはできない。
- ヘ 留学生には英語のプレイスメントテストを実施しない。

(2) 専門教育科目

(各履修コースの○印は必修科目・-印は原則としてコースによって修得できない科目)

区分	科目	単位	履修コース				卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考		
			シビックデザイン	建築インテリアデザイン	クラフトデザイン	ゆめ育む		1年次		2年次		3年次		4年次				
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 教 育	美学・美術理論	2					2											
	建 築 論	2									2							
	インテリア空間論	2										2						
	造形・デザイン論	2					2											
	色 彩 学	2				○			2									
	造形心理学	2							2									
	人間環境工学	2										2						
	景 観 工 学	2										2						
	デ ザ イ ン 史	2				○					2							
	美 術 史 I	2									2							
	美 術 史 II	2										2						
	建 築 史 I	2									2							
	建 築 史 II	2										2						
	インテリアデザイン史	2											2					
科 目	都 市 計 画	2										2						
	環 境 計 画 論	2	○	○	○	○					2							造園学を含む。
	建 築 計 画 論	2	○	○	○	○					2							
	インテリア計画論	2	○	○	○							2						
	造形計画論	2	○	○	○								2					
	住居計画論	2										2						
	環境デザイン論	2	○	○	○	○					2							
デザイン関連科目	建築デザイン論	2	○	○	○	○					2							
	インテリアデザイン論	2	○	○	○							2						
	クラフトデザイン論	2	○	○	○								2					

区分	科目	単位	履修コース				卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考		
			シビ ン テ リ ア デ ザ イ ン	建 築 テ リ ア デ ザ イ ン	ク ラ フ ト デ ザ イ ン	ゆ め 育 む		1年次	2年次	3年次	4年次			
			前 期	後 期	前 期	後 期		前 期	後 期	前 期	後 期			
専 門	環境・建築工学関連科目													
	構造工学Ⅰ	2							2					
	構造工学Ⅱ	2								2				
	環境構法	2									2			
	建築構法	2							2					
	構造計画論	2									2			
	環境・防災工学	2										2		
	建築設備工学	2								2				
	建築環境工学	2								2				
	建築材料工学	2										2		
	意匠材料学	2									2			
施工法	2									2				
環境・建築法規	2										2			
教 育	専門基礎科目	図形科学	2	○	○	○	○		2					
		計算機プログラミング	2	○	○	○	○		2					
		材料の科学	2							2				
		CAD及びコンピュータグラフィックスⅠ	2	○	○	○	○			2				
		CAD及びコンピュータグラフィックスⅡ	2								2			
		つりあいの力学	2							2				
		環境の物理学	2								2			
		物理学実験	2							4	(4)			
		色の化学	2							2				
		化学実験	2			4				(4)	4			
		形と数理Ⅰ	2							2				
		形と数理Ⅱ	2								2			
		環境調査と数理Ⅰ	2									2		
		環境調査と数理Ⅱ	2										2	
実 習・演 習	環境デザイン基礎実習Ⅰ	1	○	○	○	○			3					
	環境デザイン基礎実習Ⅱ	1	○	○	○					3				
	環境デザイン基礎実習Ⅲ	1	○	○	○						3			
	環境デザイン基礎実習Ⅳ	1	○	○	○	○						3		

測量実習を含む。

区分	科目	単位	履修コース				卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備考		
			シビックデザイン	建築・インテリアデザイン	クラフトデザイン	ゆめ育む		1年次		2年次		3年次		4年次				
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 教 育	実習・演習	シビックデザイン及び計画実習I	3	○	—	—	○						9					材料実験を含む。
		シビックデザイン及び計画実習II	3	○	—	—	○						9					
		建築・インテリアデザイン及び計画実習I	3	—	○	—	—						9					
		建築・インテリアデザイン及び計画実習II	3	—	○	—	—						9					
		クラフトデザイン及び計画実習I	3	—	—	○	—						9					
		クラフトデザイン及び計画実習II	3	—	—	○	—						9					
		環境デザイン及び計画実習	3	○	○	○	○									9		
		CAD及びコンピュータ造形実習I	1	○	○	○	○				3							
		CAD及びコンピュータ造形実習II	1									3						
		環境デザイン実験及び演習	1														3	
育 科 目	卒業研究	卒 業 研 究	4	○	○	○	—								8	8		
		共通科目	ゆめふくらむテーマ科目1	2	—	—	—	○										
			ゆめふくらむテーマ科目2	2	—	—	—	○										
			ゆめふくらむテーマ科目3	2	—	—	—	○										
			ゆめふくらむテーマ科目4	2	—	—	—	○										
		特別演習	ゆめ育むコース特別演習1	4	—	—	—	○										
			ゆめ育むコース特別演習2	4	—	—	—	○										
			ゆめ育むコース特別演習3	4	—	—	—	○										
ゆめ育むコース特別演習4	4		—	—	—	○												
小 計		156	92以上							27	31	38	26	43	43	24	12	
総合教育科目、専門教育科目合計		260	124以上							71	69	66	54	51	51	24	12	

注) 専門教育科目の履修要件

- イ シビックデザインコースおよび建築・インテリアデザインコースの卒業要件単位数は、必修科目40単位、選択必修科目20単位以上および選択科目32単位以上、合計92単位以上とする。
クラフトデザインコースの卒業要件単位数は、必修科目40単位、選択必修科目4単位以上および選択科目48単位以上、合計92単位以上とする。
- ゆめ育むコースの卒業要件単位数は、必修科目54単位および選択科目38単位以上、合計92単位以上とする。
- 各分野において定められた最低要件単位数を超えて修得した単位は、選択科目として卒業要件単位に算入することができる。

※週時間数欄の数字は、2＝週1コマ、4＝週2コマの授業があることを示します。1年次は1年次の、2年次は1、2年次の、3年次は1、2、3年次の、4年次は1、2、3、4年次の欄に数字のある科目を履修することができます。ただし、履修制限等により履修できない場合があります。

Chapter

02

STUDY PLAN-08M 編入生

01.入学区分	043
02.卒業要件単位数(外国人留学生も共通)	044
03.卒業研究	047
04.卒業見込証明書	047
05.カリキュラム	048

01. 入学区分

編入生は、入学区分(資格)が、イ、ロの1、ロの2の3つに分かれます。個人別区分は建築・環境デザイン学科において審査・認定されます。

区 分	該 当 者
イ	建築・環境デザイン学科に相当する高等教育課程※を修了した者もしくは本学において同等以上の学力があると認められた者
ロの1	工学系の高等教育課程※を修了した者もしくは本学において同等以上の学力があると認められた者
ロの2	工学系以外の高等教育課程※を修了した者もしくは本学において同等以上の学力があると認められた者

※高等教育課程とは

学則第11条第2項

- (1)大学院を修了した者、または大学を卒業した者
- (2)短期大学を卒業した者、または高等専門学校を卒業した者
- (3)専修学校の専門教育課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1,700時間以上)を修了した者
- (4)大学に2年以上在学し、62単位以上(卒業要件に算入されるもの)を修得した者
- (5)外国において本邦の高等教育課程と同等の課程を修了した者
- (6)本大学が指定する外国の高等教育機関において、前第4号に定める者と同等の資格を取得したと認定された者

02. 卒業要件単位数 (外国人留学生も共通)

(1) 卒業要件単位数

編入生の卒業要件単位数は、次のとおりです。入学区分(イ、ロの1、ロの2)により異なりますので、間違わないよう注意してください。

<区分イ>建築・環境デザイン学科に相当する高等教育課程を修了した者もしくは本学において同等以上の学力があると認められた者

専門教育 科目	シビックデザイン／建築・インテリアデザインコース		62単位	学士(工学)
	必修科目	26単位		
	選択必修科目	12単位		
	選択科目(自由科目4単位を含む。)	24単位		
	クラフトデザインコース			
	必修科目	22単位		
選択科目(自由科目4単位を含む。)	40単位			
2 年 以 上 在 学				

- ①必修科目:カリキュラム表の各履修コース欄に○印がある科目は、必ず修得してください。
- ②選択必修科目:シビックデザインコース、建築・インテリアデザインコースは環境・建築工学関連科目分野10科目から、6科目12単位を修得してください。
*クラフトデザインコースは選択科目として扱います。
- ③選択科目:①②以外から選択してください。
*シビックデザイン／建築・インテリアデザインコースの選択必修科目群で12単位を超えたものについては、選択科目として扱います。

<区分ロの1>工学系の高等教育課程を修了した者もしくは本学において同等以上の学力があると認められた者

専門教育 科目	シビックデザイン／建築・インテリアデザインコース		74単位	学士(工学)
	必修科目	28単位		
	選択必修科目	12単位		
	選択科目(自由科目4単位を含む。)	34単位		
	クラフトデザインコース			
	必修科目	24単位		
選択科目(自由科目4単位を含む。)	50単位			
2 年 以 上 在 学				

- ①必修科目:カリキュラム表の各履修コース欄に○印がある科目は、必ず修得してください。
- ②選択必修科目:シビックデザインコース、建築・インテリアデザインコースは環境・建築工学関連科目分野10科目から、6科目12単位を修得してください。
*クラフトデザインコースは選択科目として扱います。
- ③選択科目:①②以外から選択してください。
*シビックデザイン／建築・インテリアデザインコースの選択必修科目群で12単位を超えたものについては、選択科目として扱います。

<区分口の2>工学系以外の高等教育課程を修了した者もしくは本学において同等以上の学力があると認められた者

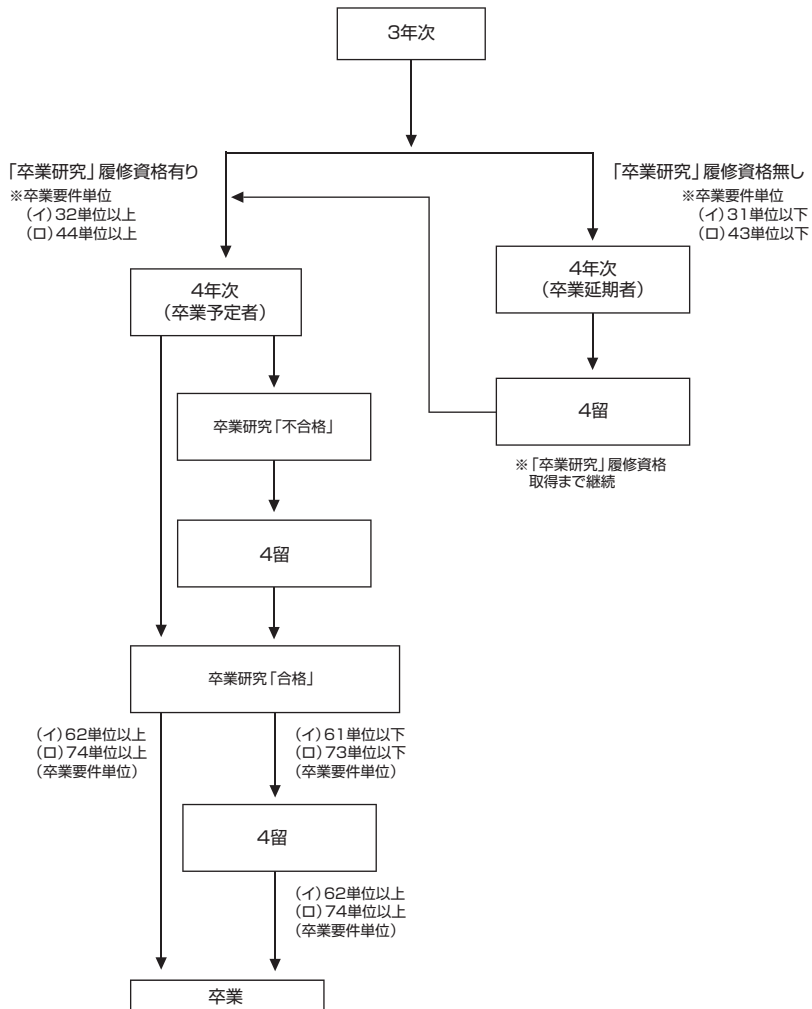
専門教育 科目	シビックデザイン／建築・インテリアデザインコース		74単位	学士(工学)
	必修科目	34単位		
	選択必修科目	12単位		
	選択科目(自由科目4単位を含む。)	28単位		
	クラフトデザインコース			
	必修科目	30単位		
選択科目(自由科目4単位を含む。)	44単位			
2 年 以 上 在 学				

- ①必修科目:カリキュラム表の各履修コース欄に○印がある科目は、必ず修得してください。
- ②選択必修科目:シビックデザインコース、建築・インテリアデザインコースは環境・建築工学関連科目分野10科目から、6科目12単位を修得してください。
*クラフトデザインコースは選択科目として扱います。
- ③選択科目:①②以外から選択してください。
*シビックデザイン／建築・インテリアデザインコースの選択必修科目群で12単位を超えたものについては、選択科目として扱います。

(2) 進級の条件

編入生は、1年間に最大54単位まで履修申請できます。修得単位数にかかわらず、4年次まで進級できますが、3年次修了時点で卒業研究履修資格の条件を満たしていなければ、2年間で卒業できなくなります。

—進級および卒業までの流れ—



03. 卒業研究

(1) 卒業研究

卒業するためには、「卒業研究」(4年次配当科目)を修得しなければなりません。「卒業研究」を履修するためには、3年次修了までに履修資格を得ることが必要です。

「卒業研究」の履修についての質問や相談がある場合は、Web履修申請する前に教務課に相談してください。また、卒業予定者で、時間割上卒業要件単位数を満たす履修申請ができない場合も、教務課窓口で相談してください

(2) 「卒業研究」の履修資格

「卒業研究」を履修するためには、次の3つの条件を満たさなくてはなりません。

- ①入学区分によって以下の卒業要件の単位を修得していること。
区分イ:32単位以上
区分ロ:44単位以上
- ②3年次までに配当された専門必修科目の未修得が14単位以内であること。
- ③3年次までに配当された専門必修科目のうち、実習の未修得が3単位以内であること。

04. 卒業見込証明書

「卒業研究」の履修資格を得た学生は、同時に卒業予定者となり、4年次になった4月から卒業見込証明書の交付を受けることができます。

※卒業見込証明書は、就職活動のために訪れる企業などに提出するものです。必要な人は、証明書自動発行機(本館1階、13号館1階)を利用してください

05. カリキュラム

(1) 区分イ

注) カリキュラム表は、入学区分(イ～ロ2)により異なります。
それぞれの入学区分に合ったカリキュラム表を見てください。

(各履修コースの○印は必修科目・-印は原則としてコースによって修得できない科目)

区分	科目	単位	履修コース			卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考
			シビックデザイン	インテリアデザイン	クラフトデザイン		1年次	2年次	3年次	4年次	
			前,後期	前,後期	前,後期		前,後期	前,後期	前,後期	前,後期	
専 門 教 育 科 目	美学・美術理論	2				クラフトデザインコース 建築・インテリアデザインコース シビックデザインコース (必修 必修 26 22 ・ 選択必修 12 ・ 選択 24 40 合計 合計 62 62)	2				造園学を含む。
	建築論	2							2		
	インテリア空間論	2								2	
	造形・デザイン論	2					2				
	色彩学	2						2			
	造形心理学	2					2				
	人間環境工学	2							2		
	景観工学	2							2		
	デザイン史	2					2				
	美術史Ⅰ	2					2				
	美術史Ⅱ	2						2			
	建築史Ⅰ	2						2			
	建築史Ⅱ	2						2			
	インテリアデザイン史	2							2		
	都市計画	2							2		
	環境計画論	2	○				12		2		
	建築計画論	2	○	○					2		
	インテリア計画論	2		○	○				2		
造形計画論	2			○			2				
住居計画論	2				24		2				
環境デザイン論	2	○			合計	2					
建築デザイン論	2	○	○		62	2					
インテリアデザイン論	2		○	○		2					
クラフトデザイン論	2			○		2					

区分	科目	単位	履修コース			卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考			
			シビックデザイン	建築デザイン	クラフトデザイン		1年次		2年次		3年次		4年次					
							前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期				
専 門 教 育 科 目	構 造 工 学 I	2	○	○					2									
	構 造 工 学 II	2	○	○						2								
	環 境 構 法	2									2							
	建 築 構 法	2							2									
	構 造 計 画 論	2										2						
	環 境 ・ 防 災 工 学	2											2					
	建 築 設 備 工 学	2								2								
	建 築 環 境 工 学	2								2								
	建 築 材 料 工 学	2										2						
	意 匠 材 料 学	2										2						
	施 工 法	2											2					
	環 境 ・ 建 築 法 規	2											2					
	図 形 科 学	2								2								
	計 算 機 プ ロ グ ラ ム ィ ン グ	2									2							
	材 料 の 科 学	2									2							
	CAD及びコンピュータグラフィックス論I	2										2						
	CAD及びコンピュータグラフィックス論II	2											2					
	つ り あ い の 力 学	2								2								
	環 境 の 物 理 学	2									2							
	物 理 学 実 験	2										4	(4)					
色 の 化 学	2										2							
化 学 実 験	2										(4)	4						
形 と 数 理 I	2										2							
形 と 数 理 II	2											2						
環 境 調 査 と 数 理 I	2											2						
環 境 調 査 と 数 理 II	2												2					
環 境 デ ザ イ ン 基 礎 実 習 I	1									3								測 量 実 習 を 含 む。
環 境 デ ザ イ ン 基 礎 実 習 II	1									3								
環 境 デ ザ イ ン 基 礎 実 習 III	1										3							
環 境 デ ザ イ ン 基 礎 実 習 IV	1											3						
						シビックデザイン	12											
						建築デザイン	26											
						クラフトデザイン	22											
						建築・インテリアデザインコース	必修											
						シビックデザインコース	必修											
						選択必修	12											
						選択	24											
						合計	62											
						選択	40											
						合計	62											

区分	科目	単位	履修コース			卒業資格 最低単位数	週時間数								備考
			シビックデザイン	建築インテリアデザイン	クラフトデザイン		1年次		2年次		3年次		4年次		
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門 教育 科目	実習・演習	シビックデザイン及び計画実習I	3	○	—	—					9				材料実験を含む。
		シビックデザイン及び計画実習II	3	○	—	—						9			
		建築・インテリアデザイン及び計画実習I	3	—	○	—					9				
		建築・インテリアデザイン及び計画実習II	3	—	○	—						9			
		クラフトデザイン及び計画実習I	3	—	—	○					9				
		クラフトデザイン及び計画実習II	3	—	—	○						9			
		環境デザイン及び計画実習	3	○	○	○							9		
		CAD及びコンピュータ造形実習I	1	○	○	○			3						
		CAD及びコンピュータ造形実習II	1							3					
		環境デザイン実験及び演習	1										3		
卒業研究	卒業研究	4	○	○	○							8	8		
合計			62												

※週時間数欄の数字は、2＝週1コマ、4＝週2コマの授業があることを示します。1年次は1年次の、2年次は1、2年次の、3年次は1、2、3年次の、4年次は1、2、3、4年次の欄に数字のある科目を履修することができます。ただし、履修制限等により履修できない場合もあります。

(2) 区分口の1

(各履修コースの○印は必修科目・-印は原則としてコースによって修得できない科目)

区 分	科 目	履修コース 単 位	履修コース			卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考				
			シビックデザイン	建築デザイン	クラフトデザイン		1年次	2年次	3年次	4年次					
							前 期	後 期	前 期	後 期		前 期	後 期	前 期	後 期
専 門 教 育 科 目	美学・美術理論	2				シビックデザインコース （ 建築・インテリアデザインコース ） 必修 28 ・ 選択必修 12 ・ 選択 34 合計 74	クラフトデザインコース 必修 24 ・ 選択 50 合計 74	2						造園学を含む。	
	建築論	2									2				
	インテリア空間論	2								2					
	造形・デザイン論	2								2					
	色彩学	2								2					
	造形心理学	2								2					
	人間環境工学	2										2			
	景観工学	2										2			
	デザイン史	2								2					
	美術史Ⅰ	2								2					
	美術史Ⅱ	2									2				
	建築史Ⅰ	2									2				
	建築史Ⅱ	2									2				
	インテリアデザイン史	2										2			
	都市計画	2									2				
	環境計画論	2	○								2				
	建築計画論	2	○	○								2			
	インテリア計画論	2		○	○							2			
造形計画論	2			○					2						
住居計画論	2							2							
環境デザイン論	2	○						2							
建築デザイン論	2	○	○					2							
インテリアデザイン論	2		○	○				2							
クラフトデザイン論	2			○				2							

区分	科目	単位	履修コース			卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考
			シビックデザイン	建築デザイン	クラフトデザイン		1年次	2年次	3年次	4年次	
							前、後 期、期	前、後 期、期	前、後 期、期	前、後 期、期	
専 門 教 育 科 目	構造工学Ⅰ	2	○	○			2				測量実習を含む。
	構造工学Ⅱ	2	○	○				2			
	環境構法	2							2		
	建築構法	2					2				
	構造計画論	2							2		
	環境・防災工学	2								2	
	建築設備工学	2	12					2			
	建築環境工学	2					2				
	建築材料工学	2							2		
	意匠材料学	2							2		
	施工法	2								2	
	環境・建築法規	2								2	
	図形科学	2					2				
	計算機プログラミング	2						2			
	材料の科学	2						2			
	CAD及びコンピュータグラフィックス論Ⅰ	2						2			
	CAD及びコンピュータグラフィックス論Ⅱ	2							2		
	つりあいの力学	2					2				
	環境の物理学	2						2			
	物理学実験	2					4	(4)			
色の化学	2					2					
化学実験	2					(4)	4				
形と数理Ⅰ	2					2					
形と数理Ⅱ	2						2				
環境調査と数理Ⅰ	2							2			
環境調査と数理Ⅱ	2							2			
環境デザイン基礎実習Ⅰ	1					3					
環境デザイン基礎実習Ⅱ	1						3				
環境デザイン基礎実習Ⅲ	1	○	○	○				3			
環境デザイン基礎実習Ⅳ	1	○	○	○					3		

区分	科目	単位	履修コース			卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考
			シビックデザイン	建築インテリアデザイン	クラフトデザイン		1年次		2年次		3年次		4年次		
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専 門 教 育 科 目	実 習 ・ 演 習	シビックデザイン及び計画実習I	3	○	—	—				9					材料実験を含む。
		シビックデザイン及び計画実習II	3	○	—	—				9					
		建築・インテリアデザイン及び計画実習I	3	—	○	—				9					
		建築・インテリアデザイン及び計画実習II	3	—	○	—				9					
		クラフトデザイン及び計画実習I	3	—	—	○				9					
		クラフトデザイン及び計画実習II	3	—	—	○				9					
		環境デザイン及び計画実習	3	○	○	○							9		
		CAD及びコンピュータ造形実習I	1	○	○	○			3						
		CAD及びコンピュータ造形実習II	1						3						
		環境デザイン実験及び演習	1										3		
卒業研究	卒 業 研 究	4	○	○	○							8	8		
合 計			74												

※週時間数欄の数字は、2＝週1コマ、4＝週2コマの授業があることを示します。1年次は1年次の、2年次は1、2年次の、3年次は1、2、3年次の、4年次は1、2、3、4年次の欄に数字のある科目を履修することができます。ただし、履修制限等により履修できない場合もあります。

(2)区分口の2

(各履修コースの○印は必修科目・-印は原則としてコースによって修得できない科目)

区分	科目	履修コース				卒業資格 最低単位数	週 時 間 数				備 考		
		単 位	シ ブ ィ ク デ ザ イ ン	建 造 デ ザ イ ン	ク ラ フ ト デ ザ イ ン		1年次	2年次	3年次	4年次			
							前 期	後 期	前 期	後 期		前 期	後 期
教 育 科 目	美 学 ・ 美 術 理 論	2				クラフトデザイン 建築・インテリアデザインコース （シビックデザインコース） 必修 必修 34 30 ・ 選択必修 12 ・ 選択 28 44 合計 合計 74 74	2					造園学を含む。	
	建 築 論	2							2				
	インテリア空間論	2									2		
	造 形 ・ デ ザ イ ン 論	2						2					
	色 彩 学	2							2				
	造 形 心 理 学	2							2				
	人 間 環 境 工 学	2									2		
	景 観 工 学	2									2		
	デ ザ イ ン 史	2						2					
	美 術 史 I	2							2				
	美 術 史 II	2								2			
	建 築 史 I	2							2				
	建 築 史 II	2							2				
	インテリアデザイン史	2							2				
	都 市 計 画	2							2				
	環 境 計 画 論	2	○					2					
	建 築 計 画 論	2	○	○					2				
	インテリア計画論	2		○	○				2				
	造 形 計 画 論	2			○				2				
	住 居 計 画 論	2							2				
	環 境 デ ザ イ ン 論	2	○					2					
建 築 デ ザ イ ン 論	2	○	○				2						
インテリアデザイン論	2		○	○			2						
クラフトデザイン論	2			○			2						

区分	科目	単位	履修コース			卒業資格 最低単位数	週時間数								備考											
			シビックデザイン	建築・インテリアデザイン	クラフトデザイン		1年次		2年次		3年次		4年次													
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期												
専門教育科目	構造工学Ⅰ	2	○	○				2																		
	構造工学Ⅱ	2	○	○					2																	
	環境構法	2								2																
	建築構法	2							2																	
	構造計画論	2									2															
	環境・防災工学	2										2														
	建築設備工学	2	12								2															
	建築環境工学	2								2																
	建築材料工学	2										2														
	意匠材料学	2											2													
	施工法	2												2												
	環境・建築法規	2													2											
	専門基礎科目	図形科学	2	○	○	○				2																
		計算機プログラミング	2								2															
		材料の科学	2									2														
		CAD及びコンピュータグラフィックス論Ⅰ	2	○	○	○							2													
		CAD及びコンピュータグラフィックス論Ⅱ	2										2													
		つりあいの力学	2										2													
		環境の物理学	2										2													
		物理学実験	2											4	(4)											
		色の化学	2											2												
		化学実験	2											(4)	4											
		形と数理Ⅰ	2											2												
		形と数理Ⅱ	2												2											
		環境調査と数理Ⅰ	2												2											
	環境調査と数理Ⅱ	2													2											
実習・演習	環境デザイン基礎実習Ⅰ	1	○	○	○							3													測量実習を含む。	
	環境デザイン基礎実習Ⅱ	1	○	○	○								3													
	環境デザイン基礎実習Ⅲ	1	○	○	○									3												
	環境デザイン基礎実習Ⅳ	1	○	○	○										3											

区分	科目	単位	履修コース			卒業資格 最低単位数	週 時 間 数								備 考
			シビックデザイン	建築・インテリアデザイン	クラフトデザイン		1年次		2年次		3年次		4年次		
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専 門 教 育 科 目	実 習 ・ 演 習	シビックデザイン及び計画実習I	3	○	—	—				9					材料実験を含む。
		シビックデザイン及び計画実習II	3	○	—	—					9				
		建築・インテリアデザイン及び計画実習I	3	—	○	—					9				
		建築・インテリアデザイン及び計画実習II	3	—	○	—						9			
		クラフトデザイン及び計画実習I	3	—	—	○						9			
		クラフトデザイン及び計画実習II	3	—	—	○							9		
		環境デザイン及び計画実習	3	○	○	○								9	
		CAD及びコンピュータ造形実習I	1	○	○	○			3						
		CAD及びコンピュータ造形実習II	1							3					
		環境デザイン実験及び演習	1										3	8	
卒業研究	卒 業 研 究	4	○	○	○							8	8		
合 計			74												

※週時間数欄の数字は、2＝週1コマ、4＝週2コマの授業があることを示します。1年次は1年次の、2年次は1、2年次の、3年次は1、2、3年次の、4年次は1、2、3、4年次の欄に数字のある科目を履修することができます。ただし、履修制限等により履修できない場合もあります。